

暑熱対策に取り組みましょう！

日中の気温が上がり、夏を感じる日が増えてきました。今年の夏は例年よりも気温が高くなると予想されており、早期から暑熱対策を行い、夏の暑さに備えることが重要です。適切な飼養管理で、豚を暑さから守りましょう。

～豚の暑熱対策のポイント～

○飼養管理の徹底

- ・母豚にミネラル、ビタミンを給餌するなど、栄養管理の見直しをする。
- ・種雄豚の種付後や夏バテ時には冷水で睪丸を冷やすと効果的。

○豚に直接風を当てる

- ・豚舎を一直線に抜ける風の通り道を作る。
- ・ファンや工場扇を利用して風を送る。



○豚舎環境を改善する

- ・屋根や壁に白色ペンキや石灰を塗り、直射日光による温度上昇を抑える。
- ・寒冷紗を設置して、直射日光が豚舎の壁にあたるのを防ぐ。
- ・断熱材を補修する。ロープでつなげたアルミ缶を屋根に設置する方法も。



神奈川県畜産技術センター畜産技術センターニュースより

○気化熱を利用する

- ・クーリングパッド、エコクーラーを利用する。

○ドリップクーリング

- ・豚の頸部にある温度センサーを狙って、冷たい水を落とす。

ペットボトルと氷水を利用した暑熱対策

～準備するもの～

- ・2Lのペットボトル
- ・ペットボトルを吊り下げられるネット、針金など
- ・冷凍庫

～手順～

- ① ペットボトルに水を8分目まで入れて凍らせる
- ② ストールの中央より左右どちらかに偏らせて豚の頸部の上に固定
- ③ ペットボトルのキャップを外す



暑熱ストレスの軽減は、飼料摂取量・繁殖成績・事故率などを改善し、一年を通じて生産性の向上につながります。暑熱の影響は夏場だけでは終わりません！
早め早めに暑熱対策を行いましょう。